

**凸版印刷と NeU、認知脳科学の知見に基づいた  
「ニューロデザイン®」評価サービスを販売開始**  
2020年からの共同研究結果を基に「興味」「記憶」「好ましさ」などを生体信号で定量化  
AIモデルを含む独自指標によるクリエイティブのスコア化サービスを実現

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、株式会社 NeU(ニュー、本社:東京都千代田区、代表取締役(CEO):長谷川 清、以下 NeU)と共同で、認知脳科学などの科学的見地に基づき、顧客に最適なデザインの開発を行うサービス「ニューロデザイン®」評価サービスの販売を開始しました。

2020年より、凸版印刷と NeU は、顧客向けのクリエイティブに対する、実際の脳活動の見える化技術「fNIRS」(※1)やアイトラッキングをはじめとした人間の生体信号反応を計測し、どういうデザインが「興味をひきやすいか」「好ましいか」などを認知脳科学の視点から共同研究するプロジェクトを進めてきました。

本サービスは、クリエイティブを見たときの各種生体信号を計測し、定量的なスコアとして評価することで、従来の調査手法である主観アンケートだけでは見えなかった潜在的な情報を得ることが可能な調査手法です。現在、「ニューロデザイン®」は、目的に応じた評価指標として、「興味」「記憶」「注目」「好ましさ」「読みやすさ」などのスコア化を可能としており、今後も研究開発を継続し、指標を拡大する予定です。

また、「好ましさ」「読みやすさ」の指標については、本プロジェクトで取得した 6,000 以上の生体信号データからの機械学習により、クリエイティブ評価 AI 指標として新たに開発・実用化したものとなります。

なお「ニューロデザイン®」評価サービスは、2021年11月12日(金)に開催のオンラインセミナー「NeU Brain Forum 2021 Neuro-marketing Day」(主催:NeU、参加費無料)および、今後凸版印刷が主催するウェビナーなどで紹介予定です。

**INPUT**

下記装置で、クリエイティブ閲覧時の生体データを取得



**OUTPUT**

下記のスコア等を評価レポートとしてご提供

- 興味
- 好ましさ
- 記憶
- 読みやすさ
- 注目度

サービス概要

**■ 背景**

近年、インターネットをはじめとした様々なメディアの普及に伴い、広告や宣伝などのクリエイティブが世の中に氾濫しています。デザイン制作会社やクリエイターは、より一層の「消費者に選ばれる」効果的なデザイン制作が求められています。

そのような課題を解決するため、凸版印刷の持つクリエイティブ制作ノウハウと、東北大学発の脳科

学ベンチャーである NeU の知見と技術をもとに「より消費者の興味を喚起するデザインとは何か？」  
「より好まれるデザインとは何か？」など、認知脳科学の見地からクリエイティブ・企画を科学的に検討  
して定量化し、顧客にとって最適なデザイン開発手法を構築しています。

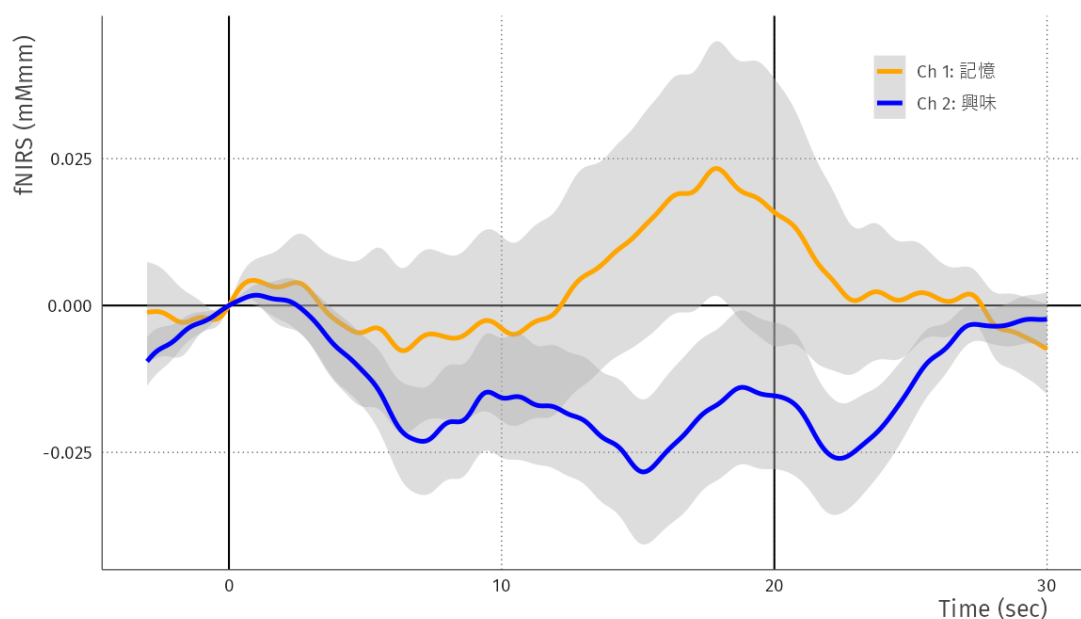
## ■ 「ニューロデザイン®」の特長

### ・クリエイティブを定量化する独自の評価指標

2020 年から 6,000 サンプル以上のデータを取得し、その情報を基にニューロデザイン評価指標を  
開発しました。目的に合わせ、「興味」「記憶」「注目度」などを評価することが可能です。



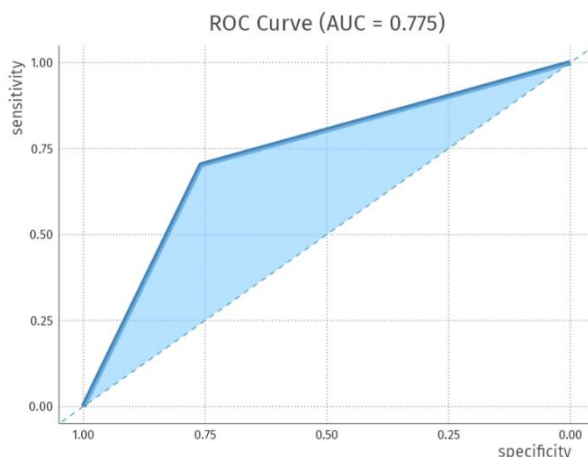
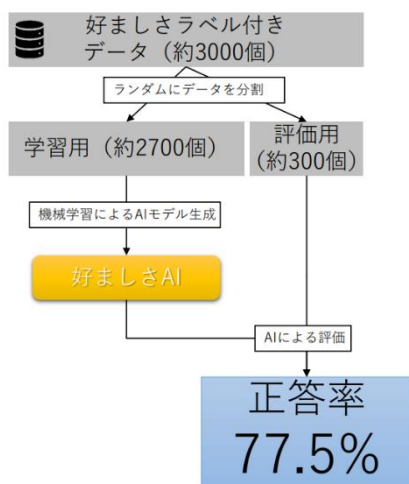
注目度指標 (視線停留時間×瞳孔径) による時系列ヒートマップ



脳活動の時系列スコア

### ・生体指標データの機械学習による、広告評価 AI モデルの開発

共同研究から得られた 6,000 以上の生体指標データをもとに、機械学習により「好ましさ」「読みやすさ」の予測 AI モデルを作成。特に「好ましさ」モデルは、現時点での予測精度(正答率)が 80%に近いモデルとなります。今後も精度向上のためデータを蓄積するとともに、新たな広告評価モデルの開発に取り組むなど、積極的な AI の活用を予定しています。



\* ROC-AUC: 機械学習のモデル評価に用いられる指標の1つ  
青い線に囲まれた領域の面積が大きければ大きいほど良いモデル

### ・分析だけではなく、クリエイティブ制作まで

分析業務だけではなく、共同研究から得た成果と、凸版印刷が持つ「見せる」「読ませる」などユニバーサルデザインの制作ノウハウを活かしたクリエイティブの改善も提案が可能です。

### ■ 株式会社 NeU について

株式会社 NeU (ニュー) は、2017 年 8 月に設立された、国立大学法人東北大学 (以下、東北大学) と株式会社日立ハイテク (以下、日立ハイテク) のジョイントベンチャーです。東北大学 加齢医学研究所 川島研究室の「認知脳科学知見」と、日立ハイテクの「携帯型脳計測技術」を融合し、脳科学の知見と技術を軸とし、社会の様々な分野で人にフォーカスしたソリューションを展開し、脳科学の産業応用を目指しています。

### ■ 各社の役割

凸版印刷 : プロジェクトのビジネス化推進、クリエイティブ分析およびクリエイティブ制作

NeU : 脳活動ほか各種生体計測・認知脳科学に基づくコンサルティング、評価 AI モデル開発

### ■ 価格

自由設計プランを 250 万円から販売。今後は 50 万円程度からのエントリープランなども提供予定。

### ■ 今後の目標

凸版印刷は、「ニューロデザイン®」評価サービスを様々な業界に向けて拡販し、2025 年度までに売り上げ 10 億円を目指します。お客さまのクリエイティブの用途や戦略に合わせた提案を行っていきます。

### ■ 「NeU Brain Forum 2021 Neuro-marketing Day」について

名称: NeU Brain Forum 2021 Neuro-marketing Day

会期: 2021 年 11 月 12 日 (金)

開場時間: 15:00~17:00

会場: オンライン (Zoom) にて開催 (参加費無料)

主催: 株式会社 NeU

NeU Brain Forum 2021 Neuro-marketing Day 告知ページ (株式会社 NeU ホームページ)

<https://neu-brains.co.jp/information/press/2021/10/15/2210.html>

■ 「ニューロデザイン®」について

[https://www.toppan.co.jp/securities/solution/pjt\\_neurodesign.html](https://www.toppan.co.jp/securities/solution/pjt_neurodesign.html)

※1 fNIRS

functional near-infrared spectroscopy 機能的近赤外分光法

- \* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- \* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上